

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス No. 11

2017年2月22日

日本鉄道労働組合連合会

J R 九 州 労 組

2017春季生活闘争要求を申し入れ

— 2017春季生活闘争 本格スタート —

J R 九 州 労 組 は、2月9日、J R 連 合 の 統 一 要 求 に 基 づ い て 「 純 ベ ア 3,000円、高年齢層の賃金改善や系統間の格差是正及びワーク・ライフ・バランスの実現に資する諸手当改善等を行い、月例賃金総額6,000円以上の引き上げ」と「基準内賃金3.0ヶ月分の夏季手当」をはじめとする要求書を提出し、2017春季生活闘争をスタートさせた。

申し入れたのは、「2017年度新賃金等要求」、「2016年度夏季手当要求」。賃金改善では、55歳以降の基本給支給率の改善をはじめとする諸手当の増額、諸制度関係では、労働時間短縮、定年年齢引上げ、不妊治療休暇制度の改善等を求めた。夏季手当については、基準内賃金の3.0ヵ月分と併せ、55歳以上の加算措置、6月30日支払を求めた。

J R 九 州 労 組 は、中期労働政策ビジョン「チャレンジ2018」で掲げた労働条件の改善を図るべく、総生活改善の実現をめざし闘いを展開するとしている。